

2018年7月26日

各 位

株式会社イオレ

『子どもの習い事に関するアンケート調査』を実施

- 人気の習い事は『水泳』。習い事をしている子どもの約3人に1人が受講
- 習い事が継続するコツは『子どもが楽しむ』ことと『子どものやる気の継続』
- 今後、子どもに取り組みせたい習い事の1位は『英会話』
- 子どもの習い事は、親の子ども時代の習い事経験に影響されている傾向あり

38万団体、670万人※が利用するグループコミュニケーション支援サービス「らくらく連絡網」を運営する株式会社イオレ(本社:東京都港区、代表取締役社長:吉田 直人)は、0歳から小学6年生までのお子様を持つらくらく連絡網会員1,751名に対し、『子どもの習い事に関するアンケート調査』を実施いたしました。

※ 2017年9月30日現在。1万人以下を四捨五入して表示しています。

ニュースリリース概要

1. 現在の習い事

- 全体の76.0%が習い事に取り組み中。一番人気は『水泳』で約3人に1人が受講。

2. 習い事を始めたきっかけと辞めた理由

- 習い事を始める時も、辞める時も、親は子どもの意志を尊重していることが明らかに。

3. 習い事の継続

- 習い事の継続には、『子どもが楽しむ』、『子どものやる気が続く』ことが重要。

4. 今後、取り組みせたい習い事

- 79.4%もの親が、「子どもに今後取り組みせたい習い事がある」と回答。
- 1位は『英会話』。グローバル化が進む中で、今後も益々英会話教室の需要は高まる模様。

5. 親自身の子どもの時代の習い事

- 親自身が子ども時代に習い、今お父さまも習っている習い事の1位は『水泳』(68.6%)。
- 子どもの習い事は、親の子ども時代の習い事に少なからず影響されている。

調査概要

- 調査対象: 0歳から小学6年生までのお子様を持つ全国の「らくらく連絡網」会員 1,751名(男性 387名、女性1,364名)
 - 調査方法: インターネットリサーチ
 - 調査時期: 2018年5月14日(月)~5月20日(日)
- ※本リリースの調査結果をご利用いただく際は、「らくらく連絡網調べ」とご記載いただけますようお願い申し上げます。

本リリース内のグラフの画像データをご入用の方は、下記URLからのダウンロードをお願いいたします。

<http://xfs.jp/nZsEgE>

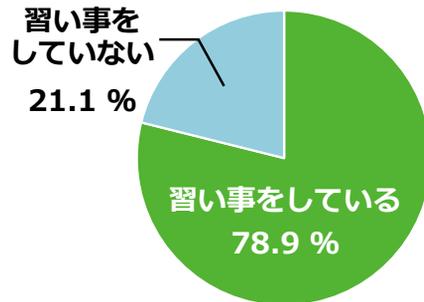
本件に関するお問い合わせ

株式会社イオレ IR・PRユニット 高橋 Tel: 03-4455-7092

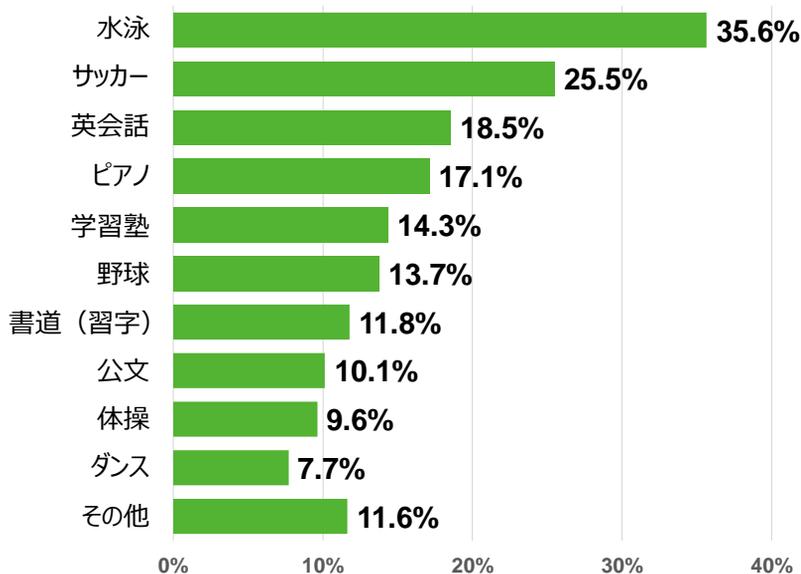
1. 現在の習い事

「現在、お子様は習い事をしていますか？」と尋ねたところ、78.9%が『習い事をしている』と回答しました【グラフ1】。また、習い事の内容は、1位が『水泳』、次いで『サッカー』、『英会話』、『ピアノ』という順番になりました【グラフ2】。また、運動系のみ、文化系のみ、または両方の習い事をしているお子様の割合を調べたところ、約半数が両方の習い事をしていることがわかりました。

【グラフ1】 現在、お子様は習い事をしていますか？〈単一回答、n=3,439(調査対象の持つお子様の総人数)〉



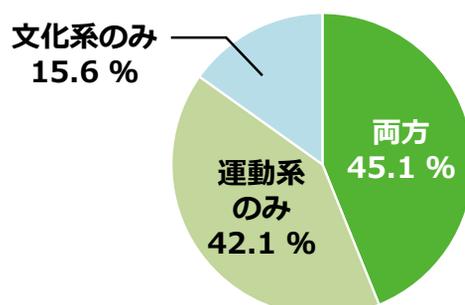
【グラフ2】 現在のお子様の習い事は何ですか？〈複数回答、n=2,715(習い事をしている子どもの総数)〉



※ 選択肢の上位10位および『その他』を表示。10位以下は、『そろばん』、『空手』、『バスケットボール(ミニバス含む)』、『バレエ』、『テニス』、『フットサル』、『ラグビー』、『プログラミング』、『柔道』、『理科教室』の順。

※ その他は、『陸上』、『剣道』、『バドミントン』、『チアリーディング』など。

【グラフ3】 運動系および文化系の習い事の割合〈n=2,715(習い事をしている子どもの総数)〉

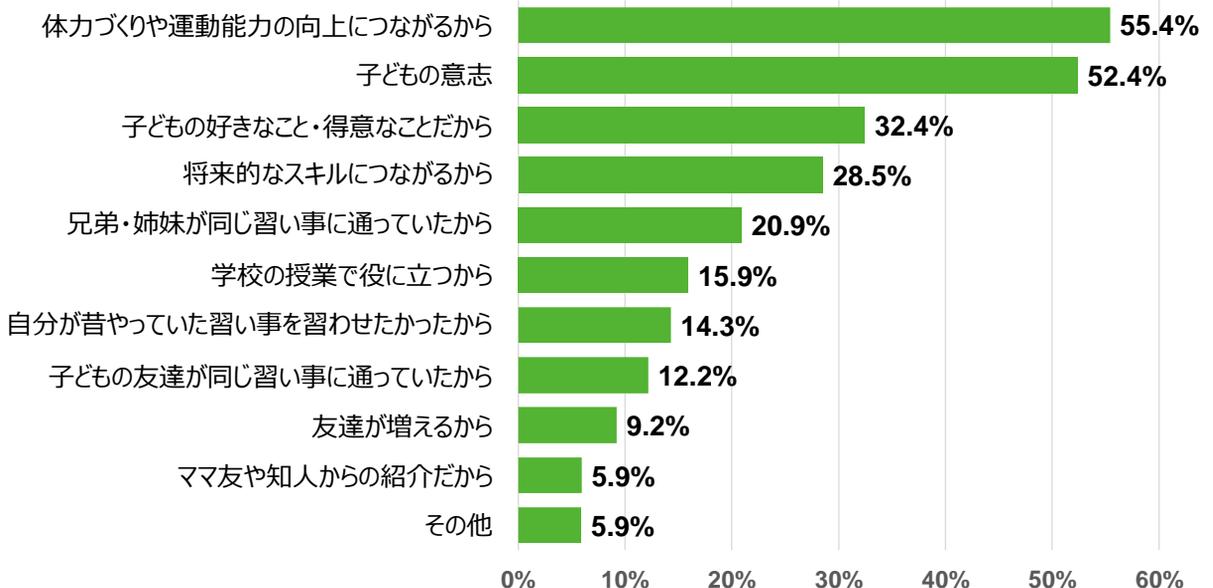


2. 習い事を始めたきっかけと辞めた理由

「お子様が習い事を始めたきっかけ」について質問したところ、『体力づくりや運動能力の向上につながるから』と『子どもの意志』が、他を突き放し上位となりました。次いで、『子どもの好きなこと・得意なことだから』、『将来的なスキルにつながるから』と続き、1位と合わせ、“子どもの将来”を考えた上で、習い事を始める傾向があるようです【グラフ4】。

一方、習い事を辞めた経験のある子どもを持つ親に「辞めた理由」について尋ねたところ、1位が『子どもの意志』となりました【グラフ5】。「始めたきっかけ」でも「辞めた理由」でも、お子様の意思を尊重していることがわかりました。

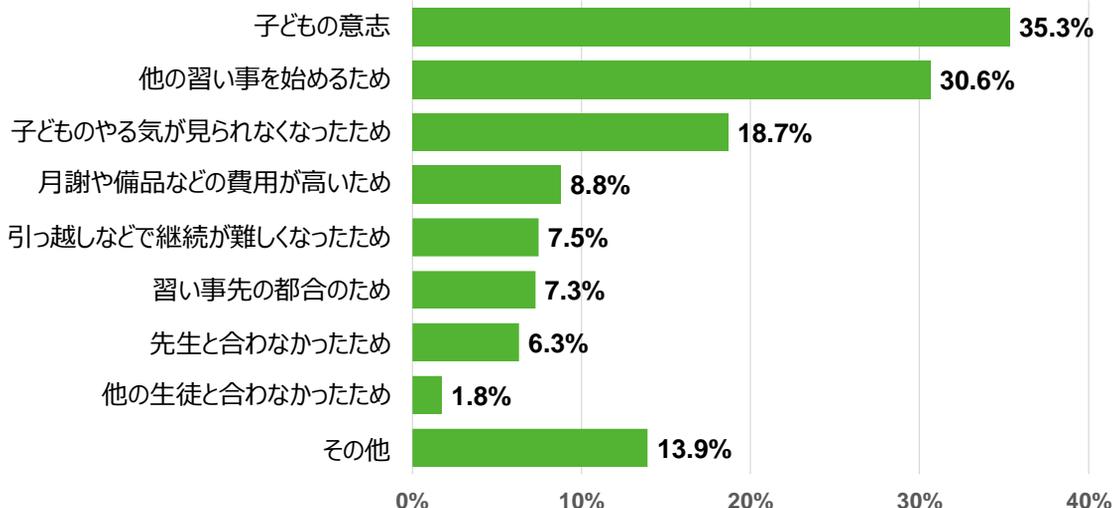
【グラフ4】 お子様が習い事を始めたきっかけは何ですか？〈複数回答、n=1,751(習い事をしている子どもを持つ親)〉



※ 選択肢の上位10位および『その他』を表示。10位以下は、『入園・入学の準備になるから』、『自分の友達の子どもが同じ習い事に通っていたから』の順。

※ その他は、『保育園のプログラムに組み込まれているから』や『他人との関わりを持たせたかったから』など。

【グラフ5】 お子様が習い事を辞めた理由は何ですか？〈複数回答、n=1,537(習い事を辞めたことのある子どもを持つ親)〉



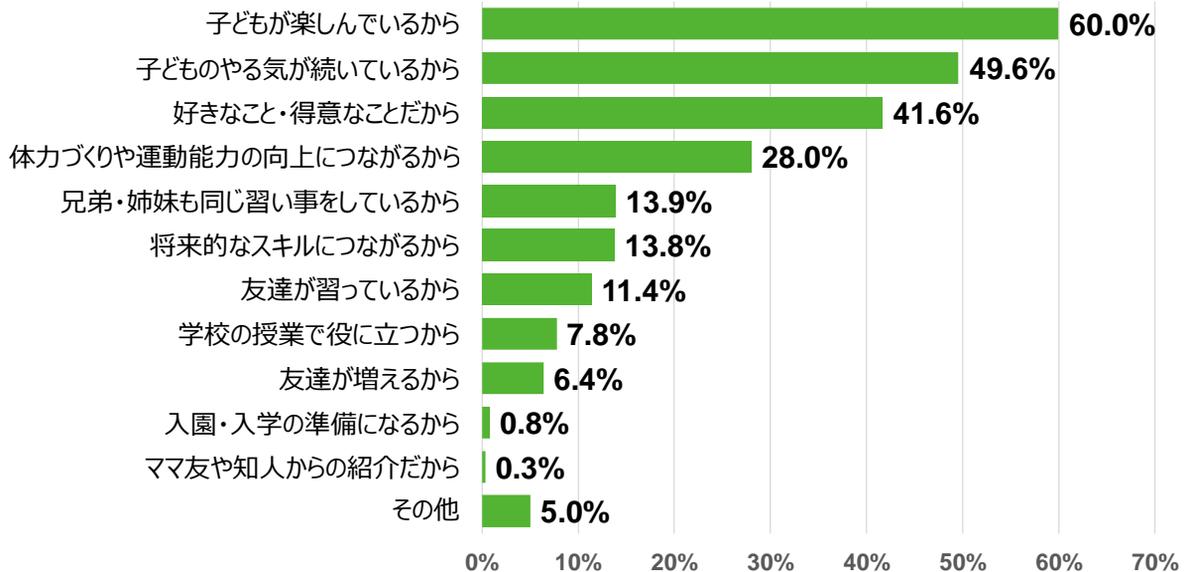
※ その他は、『できなかったことができるようになったため』や『時間の確保が難しくなったため』、『半年で終わるカリキュラムだったため』、『学校で部活動を始めたため』など。

3. 習い事の継続

「お子様の習い事が続いている理由」についてお聞きしたところ、1位は『子どもが楽しんでいるから』、2位は『子どものやる気が続いているから』、3位は『好きなこと・得意なことだから』という順になりました。

やはり、物事の継続には“楽しむ”ことが重要なようです。もし、以前よりもお子様が習い事を楽しめていない様子であれば、それは何かの合図かもしれません。気づいた段階で本人と対話することにより、習い事の不安などが緩和され、楽しさを取り戻すきっかけとなるかもしれません。

【グラフ6】 お子様の習い事が続いている理由は何ですか？〈複数回答、n=1,751(習い事をしている子どもを持つ親)〉



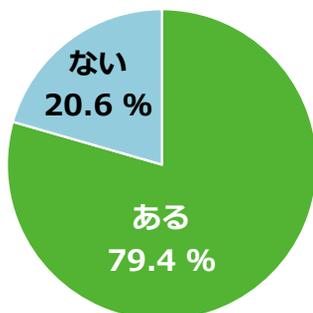
※ その他は、『目標を達成するまで頑張らせたいから』や『子どもと先生の相性がよいから』など。

4. 今後、取り組ませたい習い事

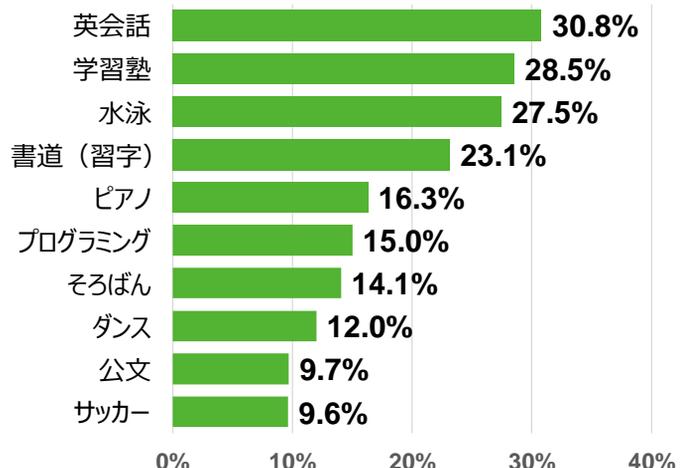
「新たに取り組ませたい習い事」について質問したところ、さらに取り組ませたい習い事がある親は79.4%となり、その1位は『英会話』でした。【グラフ7、8】。現在、英会話を習っているお子様は多いですが(【グラフ2(P.2)】で第3位)、さらなるグローバル化が進む現代において、今後も益々英会話教室の需要が高まると考えられます。

【グラフ7】

今後、子どもに取り組ませたい習い事はありますか？〈単一回答、n=1,751(習い事をしている子どもを持つ親)〉



【グラフ8】 今後、お子様に取り組ませたい習い事は何ですか？〈複数回答、n=1,391(今後、子どもに習わせたいことがある親)〉



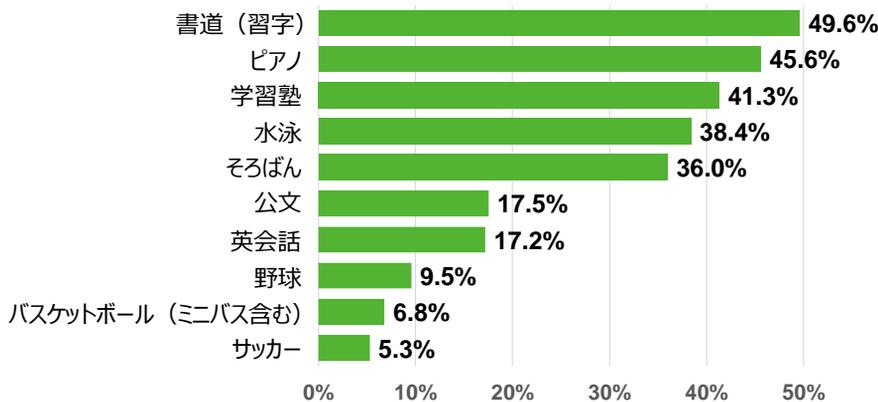
※ 選択肢の上位10位を表示。10位以下は『体操』、『空手』、『野球』、『理科教室』、『テニス』、『バスケットボール(ミニバス含む)』、『その他』、『バレエ』、『フットサル』、『柔道』、『ラグビー』の順。

5. 親自身の子ども時代の習い事

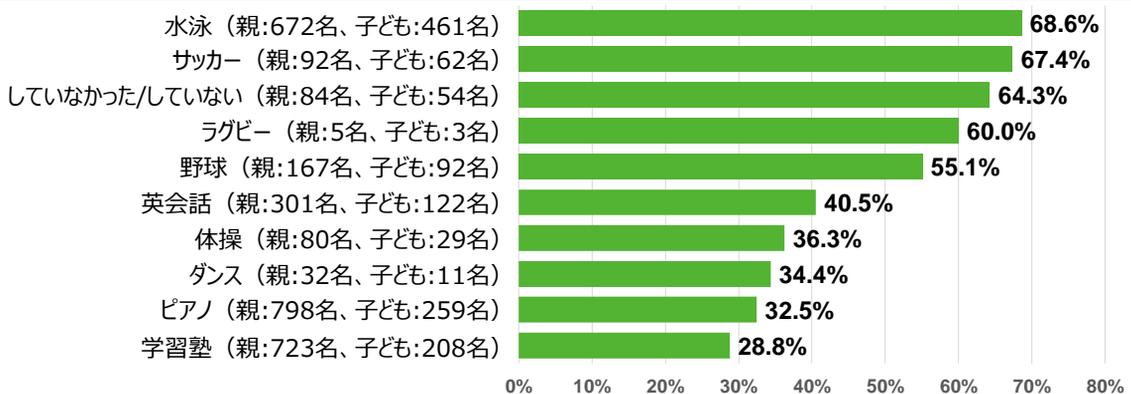
調査にご協力いただいた親の皆様へ、子ども時代の習い事について質問したところ、1位は『書道(習字)』、2位は『ピアノ』、3位は『学習塾』となりました【グラフ9】。

親自身が子ども時代に習った経験があり、現在、お子様も習っている習い事の1位は『水泳』でした。また、水泳を習っている子どもを持つ親の68.6%が、子ども時代に水泳を習っていたことがわかりました。さらに、習い事をしていない子供を持つ親の64.3%は、子ども時代に習い事をしていなかったことが明らかになりました。子どもの習い事は、親が子ども時代に習い事をしていたか、またどのような習い事をしていたかに、少なからず影響されるようです【グラフ10】。

【グラフ9】 あなたは子どもの頃にどのような習い事をしていましたか？〈複数回答、n=1,751(習い事をしている子どもを持つ親)〉



【グラフ10】 親自身が子ども時代に習い、今お子さまが習っている習い事〈複数回答、n=1,751(習い事をしている子どもを持つ親)〉



※ 選択肢の上位10位を表示。10位以下は『公文』、『書道(習字)』、『バスケットボール(ミニバス含む)』、『バレエ』、『テニス』、『空手』、『そろばん』、『柔道』、『その他』、『理科教室』、『プログラミング』、『フットサル』の順。

■ 会社概要

本社所在地	〒108-0074 東京都港区高輪3-5-23 KDX高輪台ビル9F
代表者	代表取締役社長 吉田 直人 (よしだ なおひと)
設立	2001年4月25日
資本金	7億3,307万円 ※2018年2月28日現在
従業員数	84名 ※2018年4月1日現在
上場市場	東京証券取引所マザーズ市場(証券コード: 2334)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> PC・スマートフォン向け各種サービスの運営(「らくらく連絡網」「ガクバアルバイト」「らくらくアルバイト」) インターネット広告事業 アドテクノロジー商品「pinpoint」の開発・提供 セールスプロモーション事業
URL	http://www.eole.co.jp/